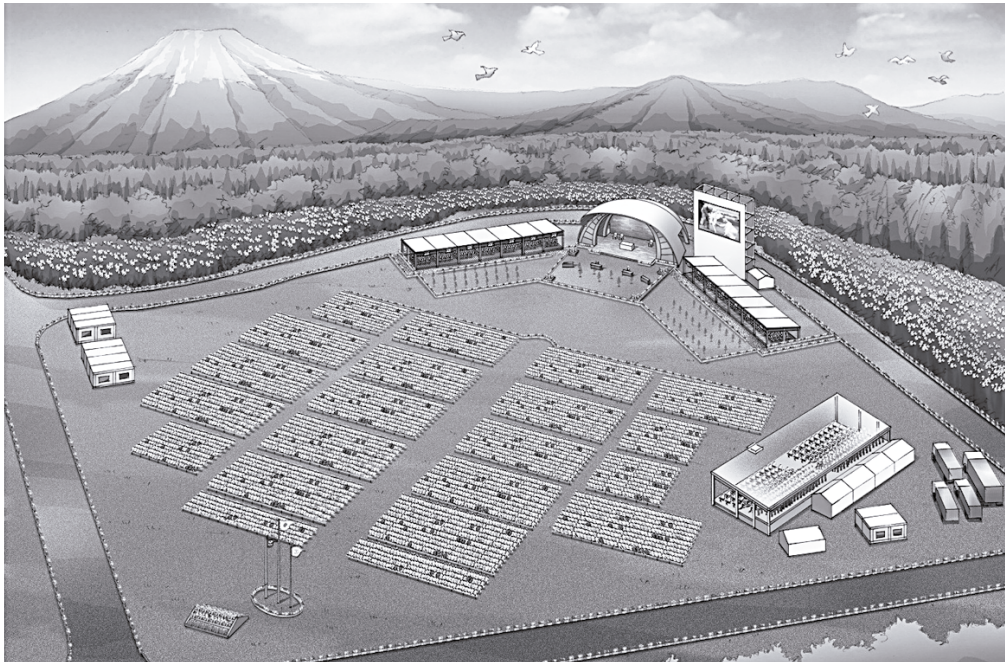


このページは、日南町、日野町、江府町、日野総合事務所が連携・共同して情報発信しています。
(鳥取県日野地区連携・共同協議会実施事業) 今回は、来春、鳥取県で開催される第 64 回全国植樹祭についてご紹介します。

第 64 回全国植樹祭を鳥取県で開催します



第 64 回全国植樹祭式典会場イメージ

大会テーマ

感じよう

森のめぐみと 緑の豊かさ

【大会概要】

平成 25 年 5 月 26 日 (日) 開催

式典会場…とっとり花回廊 (南部町)

植樹会場…とっとり花回廊いやしの森

(伯耆町)、国立公園奥大山

鏡ヶ成高原めぐみの森 (江

府町)

《式典》

【プロローグ】鳥取の豊かな自然や文化、森林・林業・木材産業などの紹介や、県民が参加する創作劇『大山森話』などを上演します。

【記念式典】創作ダンスや吹奏楽・管弦楽による大会テーマの表現。緑化功労者などの各種表彰、次期開催県 (新潟県) へのリレーセレモニーなどを行います。

【エピソード】和太鼓の演奏、出演者と招待者による大合唱など、会場一体となった全国植樹祭の感動的なフィナーレを飾ります。

《植樹》

未来の森をイメージしながら一人一本植樹します。植樹する苗木の一部は、県内の団体や小学生が育てたものです。

《おもてなし広場》

鳥取県の食の販売や、特産品の販売コーナー、森林・林業・木材産業、観光などの紹介コーナー、郷土芸能が披露されます。

カウントダウンイベント イン奥大山・江府町を開催

全国植樹祭の開催を皆さんにお知らせするため、11月5日、植樹会場の国立公園奥大山鏡ヶ成高原めぐみの森で、カウントダウンイベントを行いました。

カウントダウンボードのお披露目や、参加者全員でブナの苗木などを植樹しました。



江府町町や日野総合事務所長、江府小学校児童が出席。式典後、カウントダウンボードは、JR江尾駅に設置されました。



「中海・宍道湖一斉清掃」において中海湖岸清掃
に汗を流す平井伸治鳥取県知事

とっとりグリーンウェイブ、県内で展開中！

「とっとりグリーンウェイブ」とは、県民・企業・ボランティアなど、多くの皆さんが行うふるさとの森・川・海などの環境を守り育む活動を、県内に広めていく運動です。

この運動を、緑豊かな鳥取県の素晴らしい環境を全国にアピールする県民運動として発展させるため、中心となる皆さんを『美鳥の大使』に認定しています。

美鳥の大使による県民運動は、平成25年に鳥取県で開催される「第30回全国都市緑化とっとりフェア」「エコツーリズム国際大会2013 in 鳥取」へと広げていき、環境日本一の鳥取県を目指します。



全国植樹祭に向けて準備が進んでいます

記念式典の主人公に選ばれました！

式典のプロローグで上演する創作劇「大山森話」の主人公として、境港市立外江小学校6年の首藤紗弥さんが選ばれました。

また、式典のエピローグ出演者として、米子市立明道小学校5年の河島隆樹さんが選ばれました。

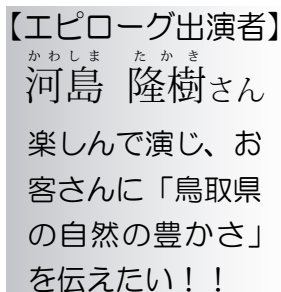
創作劇「大山森話」は、木や森と共生することの大切さを子どもと木の精の語らいで表現する劇で、脚本・演出は「鳥の劇場」芸術監督の中島諒人さんです。

主人公に選ばれた2人は、本番に向けて稽古に励んでいます。



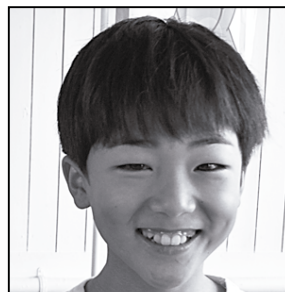
【創作劇主人公】
しゅとう さや
首藤 紗弥さん

しっかり練習して、いい歌が歌えるように頑張りたい！！



【エピローグ出演者】
かわしま たかき
河島 隆樹さん

楽しんで演じ、お客さんに「鳥取県の自然の豊かさ」を伝えたい！！



苗木に水やりをする江府小学校児童

大事に苗木を育てています！スクールステイ

全国植樹祭で参加者が実際に植える苗木の一部は、「スクールステイ」として、県内の小学校に預け、育ててもらっています。

日野郡内では平成23年12月から、江府町立江府小学校の児童の皆さんに、エノキやシラカシなどの苗木の世話をお願いしています。水やりや苗木の元気チェックなど、大事に育ててもらっています。来春の全国植樹祭が楽しみです。

